

レプトスピラ症の発生動向【沖縄県：2024年】*

*データは2025年7月14日現在のものです、暫定値です。

感染症発生動向調査において、沖縄県で2024年※に診断され、届出されたレプトスピラ症の情報を還元します。

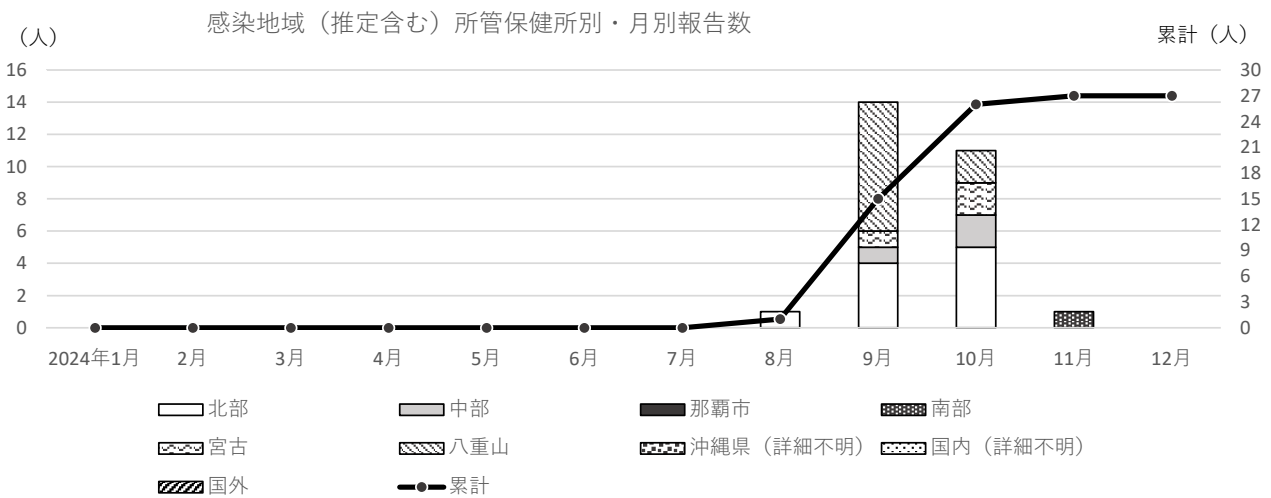
※疫学週によります。具体的な集計対象期間は下表のとおりで、診断日を基に集計しました。

所属年	集計対象期間
2024年	2024年1月1日 月曜日 ~ 2024年12月29日 日曜日

(1) 感染地域（推定含む）所管保健所別・発生（診断）月別届出数

沖縄県における2024年のレプトスピラ症の届出数は27人で、8～11月に発生がありました。

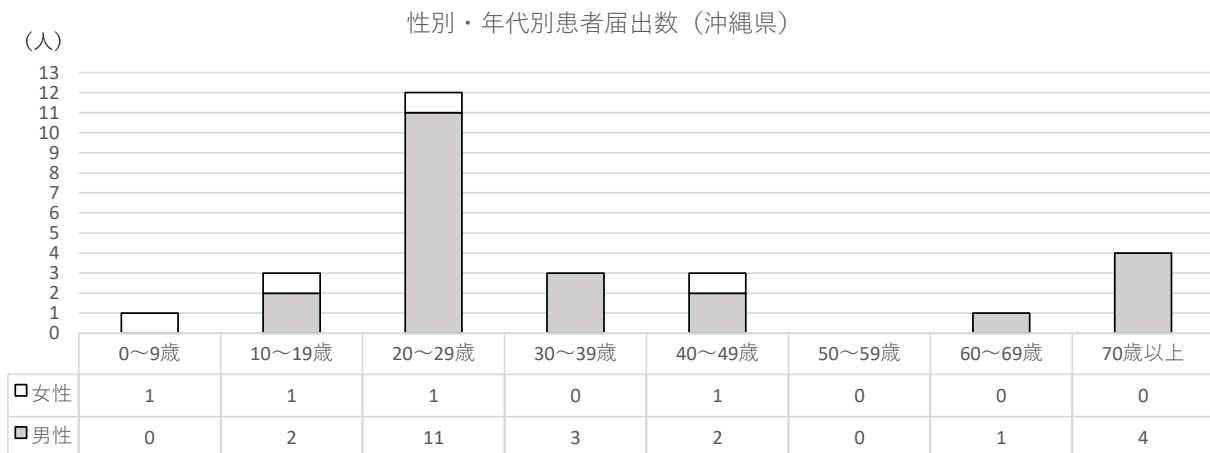
感染地域所管保健所別では北部が10人、中部が3人、那覇市が0人、南部が1人、宮古が3人、八重山が10人、沖縄県（詳細不明）が0人、国外が0人でした。



(2) 性別・年代別届出数

届出された27人中、男性は23人(95.2%)、女性は4人(4.8%)でした。

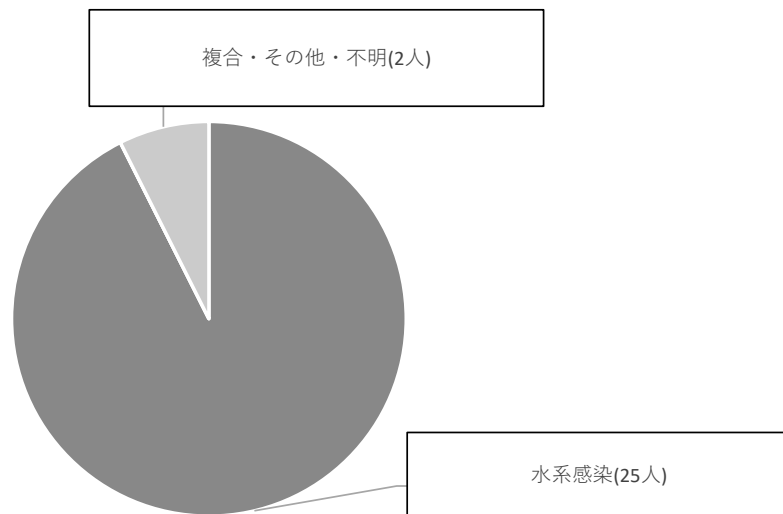
50～59歳を除いた各年代で届出がありました。



(3) 感染経路（推定含む）

水系感染が25人（92.6%）、複合・その他・不明が2人（7.4%）、動物との接触が0人でした。

感染経路



(4) 症状ありの割合

発熱はすべての症例で認められ、各症状・所見の割合は筋肉痛（52%）、結膜充血（44%）、腎不全（26%）、蛋白尿（22%）、黄疸（7%）、出血症状（4%）と続きました。

その他の症状としては頭痛、咽頭痛、倦怠感などの記載がありました。

症状ありの割合

